

信楽園病院だより



第157号 平成26年4月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 TEL025-260-8200 FAX025-260-8199

E-mail renkei@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

院長就任のご挨拶

信楽園病院 院長 宮崎 滋



この度、皆川 信病院長の後任として4月1日から病院長を命じられた宮崎 滋です。

1952年10月7日北海道旭川市で生まれ、高卒まで旭川市で生活していました。1978年3月に札幌医大を卒業しました。臨床での担当分野は、腎臓内科です。

今までの信楽園病院の歴史の中で重要なことは、1. 結核療養所から診療科を増設することにより成人病を対象とした病院への転換、2. 救急を告知することにより急性期型病院への転換、3. 病院機能評価機構の認定をうけることによる、より高機能な病院への変身、4. 病院の新築、移転、県内初のフル電子カルテの導入、5. 移転直後の大赤字対策、6. DPC 病院への転換など「転換、変身、進歩」をくり返してきたことです。当時の院長、幹部職員のお考えで、この様な変身、転換をくり返してより良いかつ高機能な病院を作り上げてきました。

現在の信楽園病院の最大の目的は、経営状態の改善です。

低医療費政策の実現のため、7：1病床の減少、病床機能報告制度の創設などを介し、高機能ではあるが医療費のかかる病床を減らそうとしています。この様な状勢の中で、信楽園病院がどの様にして生きのびて行くのかが、私達職員に課せられた任務であろうと考えています。私を含めた管理職は、細部にわたり充分勉強し、より良い方針を出すつもりですが、各職員にも、「当事者意識を持って、自分に何ができるか」を考えてほしいということをお願いするつもりです。

またいつも信楽園病院に患者様を紹介して下さる病院、開業医の先生方にもお願いしたいことは、「こうしたらいいのではないか、あれはしないほうがよいのでは」という信楽園病院の将来を慮る辛口の御意見をいただき、御指導いただきたいということです。

今後も地域の皆様に信頼される、また諸先生方の御期待に応ずることの出きる病院を作り上げ、次の世代に引き渡していきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。